(別	紙4	(2))
/ N.I	かんて	\ ~ /	

グループホーム名古屋熱田の家

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 目標達成 優先 項目 現状における問題点、課題 目標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 に要する期 順位 番号 間 入居者様の高齢化に伴い、体調不良、状態の 日頃のご利用者様の小さな変化をも見逃す 主治医との連携をさらに密とし、早目の対応、 重度化が進み、また終末期に向けての対応、 ことなく状況把握を実践する また家族への連絡へを速やかに実行、職員の 入院等の課題 急変時の対応についても、主治医、看護師同 33 12ヶ月 席により勉強会の席を設ける 南海トラフ地震対策、津波対策についての課題 地震、津波のみならずあらゆる災害を想定 避難訓練等の回数を増やし実行していく、指定 した総合的な訓練の実施 避難場所等への避難、津波避難場所への避難 と想定されるあらゆる災害に対応できるように 12ヶ月 35 実施して行く 3 ヶ月 ヶ月 4 5 ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。